

# 令和6年度大分県議会ユースモニター 第1回意見交換会

令和6年9月12日

県議会では、これからの大分県を担う若者の意見を聴いて、県政に反映させるため、県内在住の若者を県議会ユースモニターに委嘱しています。

今年度は、県内の若者14名を県議会ユースモニターに委嘱しました。

9月12日には、委嘱状交付式及び第1回意見交換会を開催しました。始めに、井上広報委員長から当日出席したユースモニターへ委嘱状が手渡され、その後ユースモニター6名（オンライン含む）と広報委員で、大分県議会の広報活動について意見交換を行いました。



## 当日の意見について

①広報紙だけを見ると、各議員の質問数がわかりづらい

## 改 善 事 項

広報紙No.136より各議員の質問の最後に、質問の項目数を掲載

②広報紙を学校にも配布して掲示板など目につく場所に掲示してもらってはどうか

質問はこのほか「多文化共生の推進について」など4項目  
ンプランを策定し、早期避難の促進に向けて、防災上の養成や避難訓練の実施などについて全国で取り組んでいます。

③インターネット中継について、自分が見たい質問項目までスキップ機能があればいい

各学校の配布部数を1部 → 3部に変更し、各学校の掲示板等に掲示していただくよう依頼



15秒先送り、  
巻き戻し機能



スピードコントロール機能

※その他たくさんのご意見をいただきました！